

6. 懇親会

以下の内容にて実施予定です。奮ってご参加ください。

日時：2012年10月12日(金)18:30～ ※予定

会場：九十九島観光ホテル

参加費：事前/当日 4,000円

※当日は、アルカスSASEBO、佐世保市体育文化館から懇親会会場までシャトルバスを運行いたします。

※日本医療マネジメント学会へ入会される方は、
学術総会参加登録とは別に手続きが必要となります。

※詳細は、日本医療マネジメント学会雑誌12巻4号及び第14回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ(下記記載)を参照ください。

問い合わせ先

日本医療マネジメント学会 2012 合同運営事務局

株式会社コングレ 九州支社内

TEL:092-716-7116 FAX:092-716-7143

E-mail:jhm2012@congre.co.jp

第14回日本医療マネジメント学会学術総会・

日本医療マネジメント学会第11回九州山口連合大会

ホームページ

<http://www.congre.co.jp/jhm2012>

日本医療マネジメント学会年会費改定について

2011年度学会総会において、一般正会員年会費を2012年度より下記のように改定することになりましたのでお知らせ致します。

	現 行	改定後
医師・歯科医師	8,000円	10,000円
コメディカル・福祉・一般	6,000円	7,000円

開催報告

分科会・講習会

2011年度医療福祉連携講習会を終えて

魚沼市立堀之内病院医療福祉相談室 池田幸恵



ワークショップ風景

昨年私は、第2回医療福祉連携講習会に参加させて頂きました。この講習会は、10日間の講義・演習と、6日間の実習を通し、医療・福祉連携の基盤となる知識を習得することが出来ます。

参加者は、医師、看護師等医療関係者、福祉関係者、事務系職員等、様々な職種が参加しています。講師陣が熱弁する講義に聞き入り、演習では、様々な職種が互いの意見を尊

重し、一つの課題に向かって協力し合う貴重な時間でした。又実習では他施設に飛び込むことにより、日頃経験することの出来ない経験が出来、医療福祉連携とは何かを深く考え学ぶ機会となりました。

近年社会情勢の変化や、医療を取り巻く環境が激変し、頻繁に行われる医療制度改正等に対応すべく、医療福祉連携の必要性が叫ばれています。IT化の進行、人間関係の希薄化、効率化により、医療機能が分化し、各機関の情報の共有が十分行われていない現状においては、医療と福祉における連携は重要です。しかし、地域や組織の風土・習慣、医療・福祉資源の量の違いにより実際に行う連携の手法も一律とはいきません。「連携」とは、物理的に単に伝えた・聞いたということではないからです。講習会を終え、今後は学んだことを生かし地域で活動しながら“医療福祉連携士”の試験に向けて頑張りたいです。

2011年度医療福祉連携講習会に参加して

社会医療法人社団健生会立川相互病院 富川郁子

私が医療福祉連携講習会に参加したきっかけは、以前のケアマネジャーの経験を生かし、患者への総合的支援を行う為に現在の状況と取り組むべき課題を明らかにし、病院として円滑な連携を出来るようにはかる必要があると考えたからです。

講習会では医療保険制度や病院運営等の共通科目から医療系科目、福祉系科目まで横断的な内容でした。講師が全国各地から駆けつけ講義して下さったことはとても幸運であり、先進的で実務的な知識を学ぶことが出来ました。更にグループワークとしてクリティカルパスや地域連携クリティカルパスの作成、円滑な医療福祉連携を実施するために必要なことについて話し合いました。受講生は地域性や職種も違い色々な意見が出されましたが、同じ意識を持った方々との話し合いは参考になる考え方や良い実践を学ぶ機会となり、有意義な時間を持つことが出来ました。

実習では、どの施設も切れ目のない医療・介護を提供するために連携を図りたいという思いがあること、患者家族が安心して生活できる場を提供したいという共通の思いがあること、など直接意見交換することが出来ました。それぞれの施設の役割や現状を知り、自病院では地域医療連携を強化し、地域連携クリティカルパスを充実する必要があると考えることが出来ました。患者をはじめとする連携の関係者と信頼関係が築けるようコミュニケーションを図り、より良いネットワークを構築できるよう努めていきたいと思えます。

2011年度第2回医師事務作業補助者講習会を受講して

姫路聖マリア病院 沢田絵里

今回、医師事務作業補助者として必須の研修項目である32時間の研修のため、医師事務作業補助者講習会を